

水のすがたとゆくえ

4年組番()

【学習前】

・「水」という言葉を使って文を3つ書きましょう。3つ以上書いてもいいです。

(1) (思考)
水を熱したときに出てくるゆげの正体は()である。水を熱したときに、水の中から出てくるあわは、()である。
/ 2

(2) (知・理)
水(えき体)は、熱せられて温度が高くなると、ふっとうして、水面や水中から、目に見えない() (気体)になって空気中に出て行く。水中からさかんに出てくるあわは、水じょう気で、ひえると、() (えき体)になる。このように、水が、水じょう気にすがたをかえることを()という。
/ 3

【ふりかえり】

「水のすがたとゆくえ」の学習をして何が分かりましたか。自由に書いてみましょう。

(4) (思考)
つめたくひやしておいた入れ物を、外に出しておくと、まわりに水てきがつくのは、なぜでしょう。
/ 1

(3) (思考)
せんたく物などを日なたにほすと、はやくかわくのはなぜでしょう。
/ 1

(5) (知識・理解)
水は熱せられると、水じょう気になり、() ぐらいでふっとうする。ひやされると、() でこおって氷になる。このように、水は温度によって、() (氷) () (水) () (水じょう気)に、すがたをかえる。
/ 5

【学習後】

・「水」という言葉を使って文を3つ書きましょう。3つ以上書いてもいいです。

水のすがたとゆくえ

【学習前】

・「水」という言葉を使って文を3つ書きましょう。3つ以上書いてもいいです。

(1) (思考)
水を熱したときに出てくるゆげの正体は(**水**)である。水を熱したときに、水の中から出てくるあわは、(**水じょう気**)である。
/ 2

(2) (知・理)
水(えき体)は、熱せられて温度が高くなると、ふっとうして、水面や水中から、目に見えない(**水じょう気**) (気体)になって空気中に出て行く。水中からさかんに出てくるあわは、水じょう気で、ひえると、(**水**) (えき体)になる。このように、水が、水じょう気にすがたをかえることを(**じょう発**)という。
/ 3

(4) (思考)
つめたくひやしておいた入れ物を、外に出しておく、まわりに水てきがつくのは、なぜでしょう。
【**空気中の水じょう気が冷やされて、水にもどったから。**】
/ 1

(3) (思考)
せんたく物などを日なたにほすと、はやくかわくのはなぜでしょう。
【**水は、日光であたためられると、早く蒸発するから。**】
/ 1

(5) (知識・理解)
水は熱せられると、水じょう気になり、(**100**) ぐらいでふっとうする。ひやされると、(**0**) でこおって氷になる。このように、水は温度によって、(**固体**) (氷) (**液体**) (水) (**気体**) (水じょう気)に、すがたをかえる。
/ 5

【学習後】

・「水」という言葉を使って文を3つ書きましょう。3つ以上書いてもいいです。

【ふりかえり】

「水のすがたとゆくえ」の学習をして何が分かりましたか。自由に書いてみましょう。